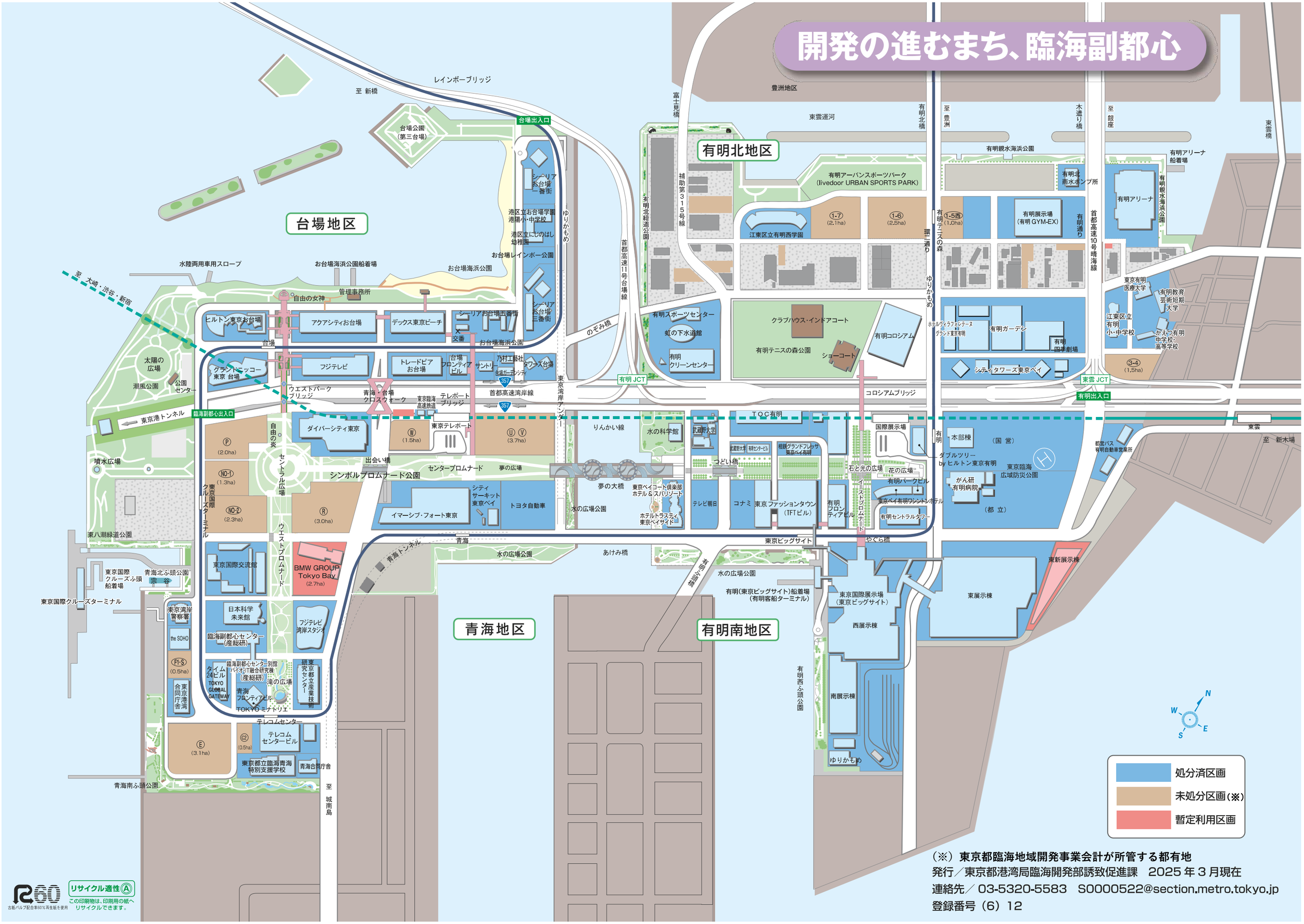
開発の進むまち、臨海副都心



（※）東京都臨海地域開発事業会計が所管する都有地

発行／東京都港湾局臨海開発部誘致促進課　2025 年 3 月現在

連絡先／ 03-5320-5583　S0000522@section.metro.tokyo.jp

登録番号（6）12

R60 古紙パルプ配合率60%再生紙を使用
リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

臨海副都心におけるMICE・国際観光拠点の形成

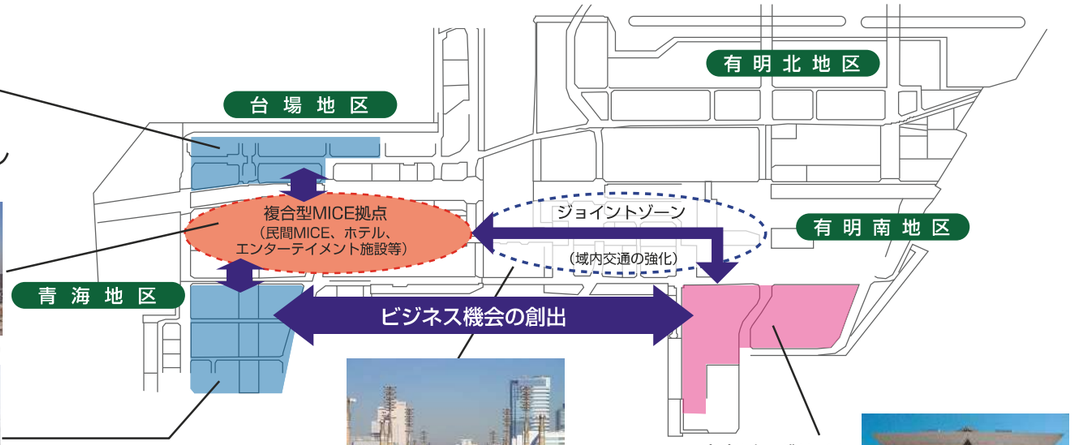
- 東京の競争力強化と日本の経済成長を牽引するため、臨海副都心では、世界中からの人・物・情報・技術が交流するＭＩＣＥ・国際観光拠点化を推進しています。

ＭＩＣＥ・・・企業の会議（Meeting）、企業等の報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関等が行う国際会議（Convention）、イベントや展示会（Event/Exhibition）の総称

シーサイド商業・観光ゾーン
（ホテル、大型商業施設等）

観光・交流を中心としたまちづくり

産業創生ゾーン
（東京都立産業技術研究センター本部、
産業技術総合研究所、インキュベーション施設等）



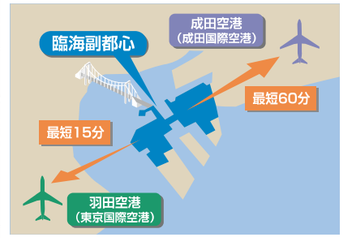
青海地区と有明地区を結ぶ夢の大橋
（シンボルプロムナード公園）

東京ビッグサイト
（展示面積：約10万m²）

都心・空港へのアクセス

- 臨海副都心は羽田空港へも好位置な上、水上バスで東京スカイツリーを眺めながら浅草方面へのアクセスもでき、観光にもすぐれた立地です。

●臨海副都心と空港をつなぐバス路線



東京を代表する観光エリア

- 海に囲まれた開放感のある場所であり、レインボーブリッジや東京タワーを一望できるロケーション等、高いポテンシャルを有しています。
- 豊富な観光資源（商業施設、博物館等）が集積しており、東京を代表する観光エリアとなっています。
- 国内外からのお客様に何度も足を運んでいただけるような、魅力あるまちづくりを推進していきます。

東京国際クルーズターミナル（撮影：黒住直臣）

魅力ある観光資源

・東京国際クルーズターミナル
東京港は、2020 年に新たな首都の玄関口・東京国際クルーズターミナルをオープンしました。
日本観光の拠点として、世界中のお客様にワクワクする観光体験を提供します。
４階の展望デッキからは、開放感あふれる景色を楽しむことができます。
また、ターミナル内はイベントスペースとしてもご活用頂けます。

・イルミネーションアイランドお台場
各商業施設等が個性あふれるイルミネーションを展開し、臨海副都心全体が光り輝く島、「イルミネーションアイランド」となり、お客様をお迎えいたします。

イルミネーション

デジタルサイネージ

外国人来訪者へのホスピタリティ向上

・東京お台場Ｆｒｅｅ　Ｗｉ－Ｆｉ
臨海副都心内の公共スペースに無料 Wi-Fi 環境を整備。
国内外からのお客様が気軽に情報を取得、発信できます。

・観光案内インフォメーション施設（東京テレポート駅）
英会話のできる「観光コンシェルジュ」が常時、国内外からのお客様の問合せに対応。
街の身近な情報から東京の観光案内まで、デジタルサイネージ等を活用し多言語で提供します。

・街の情報網　デジタルサイネージ
臨海副都心に関する情報を多言語で提供するタッチパネル式の案内板。
商業施設やホテル、展示施設等、街の様々な場所から最新の情報を発信します。

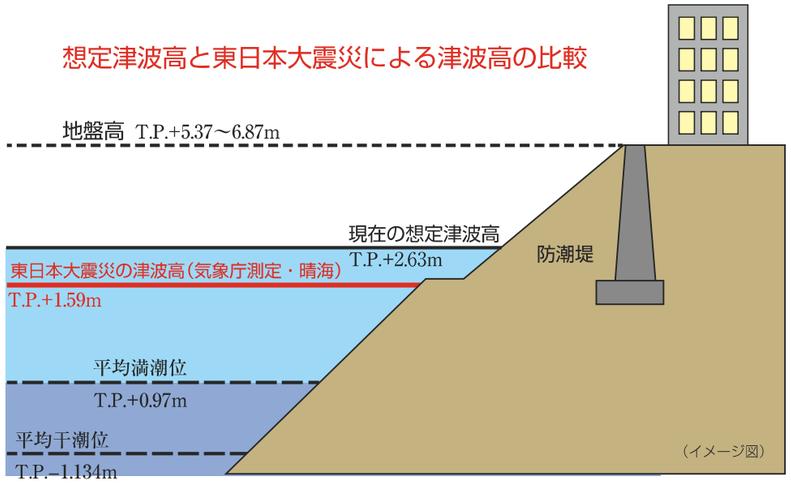
イルミネーション

東京お台場 Free Wi-Fi

観光案内
インフォメーション施設

安全で安心なまち

- 臨海副都心は「災害に強いまち」として、様々な防災対策が施されており、令和４年５月に発表された「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」において予想される最大の津波に対しても、十分な安全性が確保されています。
- 平成23年３月の東日本大震災においても臨海副都心内の建物や施設に大きな損傷をもたらす液状化被害はなく、これまでの防災対策効果が実証されました。



T.P.(Tokyo Peil)・・・東京湾平均海面（海抜）